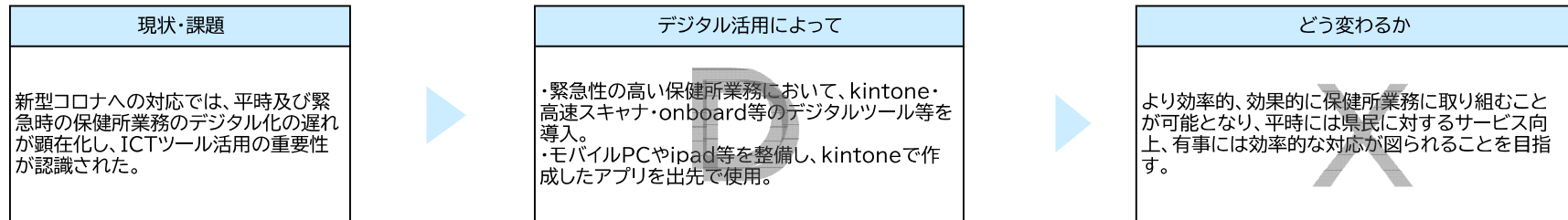


令和7年度DX関連事業ロードマップ

【No23】

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課	健康医療福祉政策課
事業名	公衆衛生DX推進事業			R7事業費(千円)	8,891	事業始期	R5 事業終期 R10
概要	緊急性の高い保健所業務のDXを推進する。						

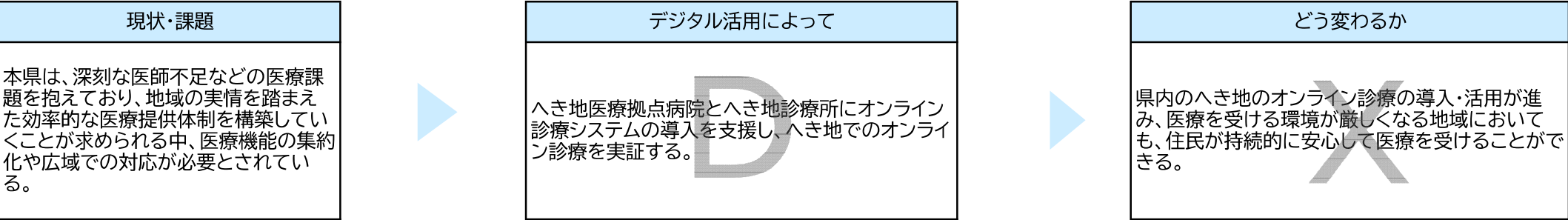


取 組		R6	R7	R8	R9	R10
保健所業務のDX推進	目標	モデル保健所（弘前保健所）への伴走支援体制整備				
		各種DXツールの導入・運用に向けた保健所間の情報交換会				
		保健所出張業務におけるモバイル環境整備				
		台帳関連データ整備				
		総合情報システム導入検討	総合情報システム設計・導入・運用			
	実績	モデル保健所伴走支援				
		DXツール導入・情報交換会				
		モバイル環境整備				
		台帳データ整備				
	主な取組実績		・保健所DXコンシェルジュを弘前保健所に配置し、各業務アプリの作成への支援等の実施 ・各保健所へのモバイル端末の配備、kintoneアカウントの配付による、DX推進体制環境の整備 ・医務kintone台帳アプリの全保健所への展開（操作研修会の開催）4回			

令和7年度DX関連事業ロードマップ

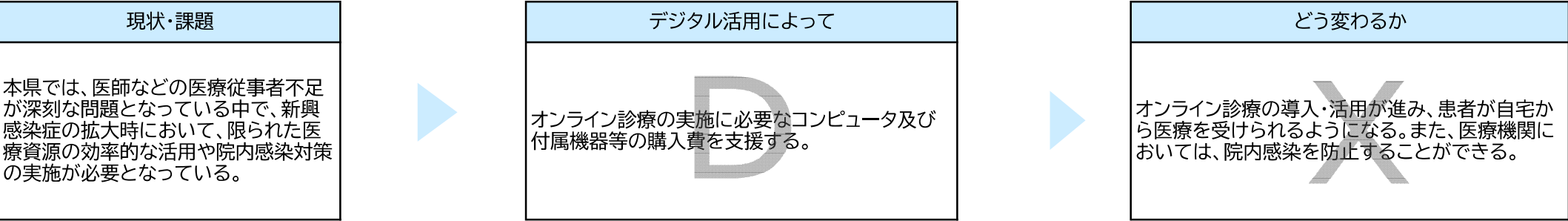
【No24】

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療薬務課		
事業名	へき地オンライン診療支援推進事業			R7事業費(千円)	45,581	事業始期	R6	事業終期	R7
概要	へき地医療拠点病院とへき地診療所にオンライン診療システムの導入を支援し、代診医派遣のオンライン化やICTを活用した診療支援を実施する。								



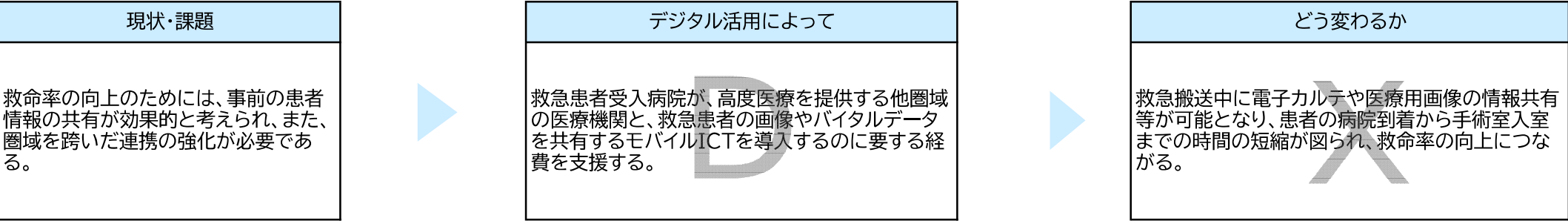
取組		R6	R7	R8	R9	R10
へき地オンライン診療整備	目標	コンサルタント委託 整備概要作成 協議会実施	オンライン診療実証実施 個別支援等実施	実証事業での問題点等を検討し、県内他のへき地医療拠点病院等へ横展開を図る		
	実績	コンサルタント委託 整備概要作成				
主な取組実績		青森県で実施可能なへき地オンライン診療について、コンサル委託を実施し令和7年度以降の整備概要についてまとめた。				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療業務課
事業名	オンライン診療設備整備費補助			R7事業費(千円)	31,800	事業始期	R3事業終期R8
概要	新興感染症の院内感染の防止や、医療資源が不足する地域における遠隔医療の推進を図るため、医療機関のオンライン診療設備の整備に要する経費に対して補助する。						



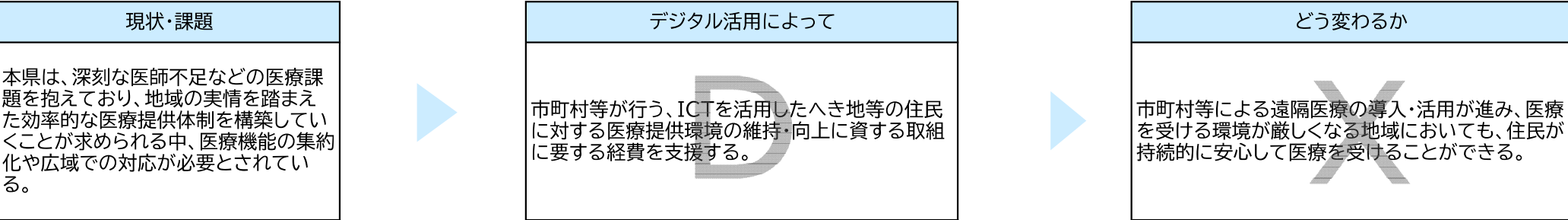
取組		R6	R7	R8	R9	R10
オンライン診療設備整備費補助金交付	目標	①補助金交付	①	①		
	実績	①補助金交付				
主な取組実績		医療機関3件に補助金交付。				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療業務課
事業名	モバイルICTによる救急医療情報共有体制整備事業費補助			R7事業費(千円)	60,743	事業始期	R5事業終期R8
概要	救急搬送患者への処置の効率化等による救命率向上を図るため、救急患者受入病院が、高度医療を提供する他圏域の医療機関と、救急患者の画像やバイタルデータを共有するモバイルICTを導入するのに要する経費に対して補助する。						



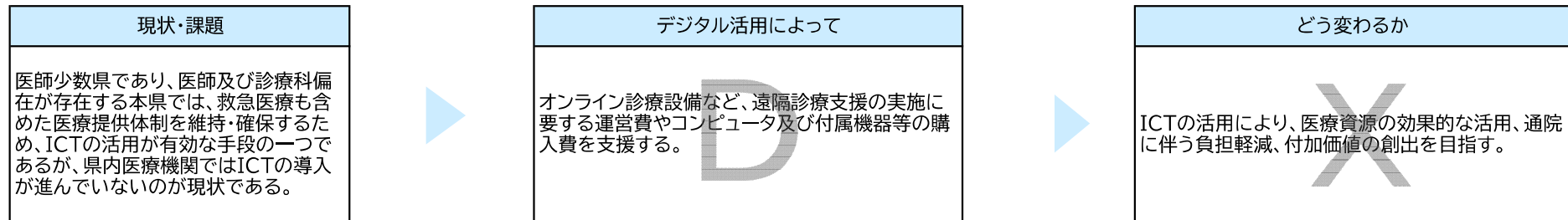
取組		R6	R7	R8	R9	R10
モバイルICTによる救急医療情報共有体制整備事業費補助金交付	目標	①補助金交付	① ②導入後の活用状況確認	① ②		
	実績	補助金申請受付、支出				
主な取組実績		導入した医療機関(1病院)に対し、補助を行った。				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療薬務課		
事業名	へき地等地域医療支援対策事業			R7事業費(千円)	32,000	事業始期	R6	事業終期	R7
概要	医療を受ける環境が厳しい、又は厳しくなると見込まれる地域における住民が、持続的に安心して医療を受けられるよう、ICTを活用したへき地等における住民の医療を受ける環境の維持・向上に資する取組に要する経費に対して補助する。								



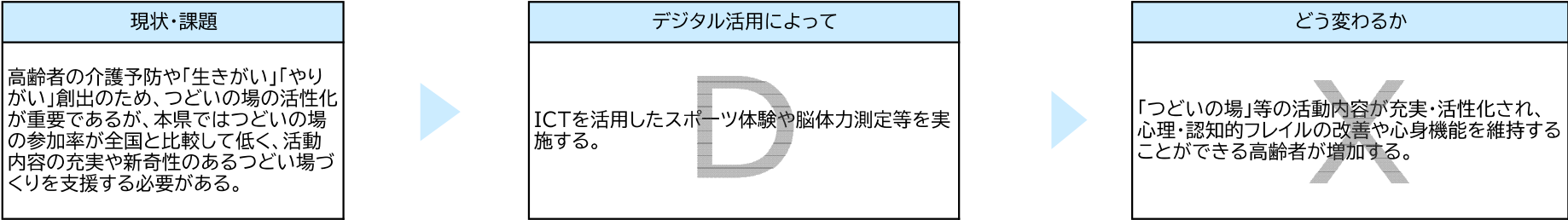
取組		R6	R7	R8	R9	R10
へき地等地域医療支援対策事業費補助金	目標	補助金交付	補助金交付（補助率引上）	R 7以降の取組状況等により今後協議		
	実績	補助金交付実績なし				
オンライン診療セミナー	目標		セミナー実施			
	実績					
主な取組実績		実施市町村等なしのため補助金交付実績なし				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療薬務課			
事業名	医療機関への遠隔診療支援			R7事業費(千円)		61,144	事業 始期	R7	事業 終期	R8
概要	弘前大学附属病院等が地方病院に対し行う遠隔診療支援に係る運営費や設備整備費の補助を行う。									



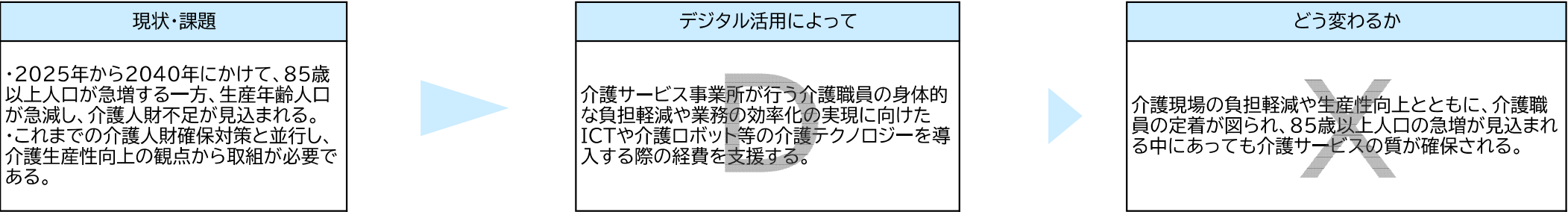
取組		R6	R7	R8	R9	R10
遠隔診療支援設備整備費補助	目標		①補助金交付	①		
	実績					
遠隔ICU体制整備促進事業費補助	目標		①補助金交付	①		
	実績					
遠隔周産期診療支援事業費補助	目標		①補助金交付	①		
	実績					
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康福祉部	担当課等	高齢福祉保険課
事業名	つくる・つながる・つどいの場活性化事業			R7事業費(千円)	27,716	事業始期	R6事業終期R7
概要	高齢者の介護予防や「生きがい」「やりがい」創出に重要なつどいの場を充実させるため、つどいの場、老人クラブ等でのICT活用(ゲームを活用した交流、脳体力測定)のための資機材の貸与、県シニアゲーム大会を実施する。						



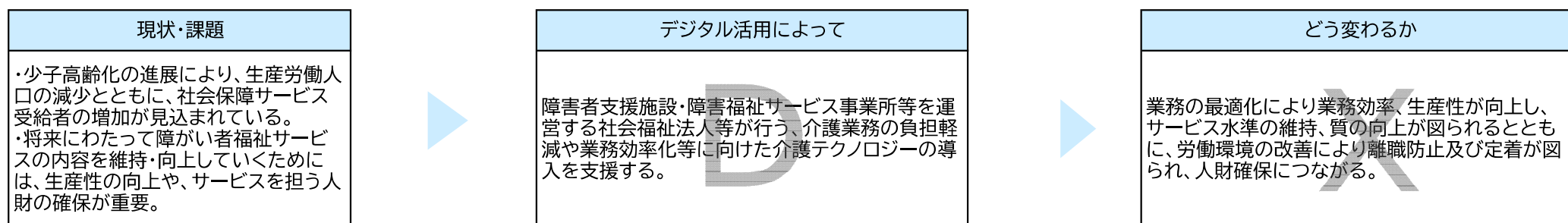
取組		R6	R7	R8	R9	R10
・老人クラブ等へのICT活用 ・若年世代とのマッチング支援 ・県シニアゲーム大会	目標	講習・貸与	講習・貸与			
		マッチング支援				
		大会実施	大会実施			
	実績	募集講習・貸与 内容検討・調整 内容検討・調整実大会				
主な取組実績		・ICT貸与 18団体 ・令和6年11月23日に県シニアゲーム大会を開催(大会参加団体16チーム)				

分	野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	高齢福祉保険課			
事 業 名		介護テクノロジー導入支援事業費補助			R7事業費 (千円)		491,000	事業 始期	R6	事業 終期	R7
概 要		ICTや介護ロボット等の介護テクノロジーの活用は、介護サービスの質の向上、現場の負担軽減や生産性向上などの観点から重要である。介護サービス事業所が介護テクノロジーを導入する際の経費について最大5分の4を補助する。									



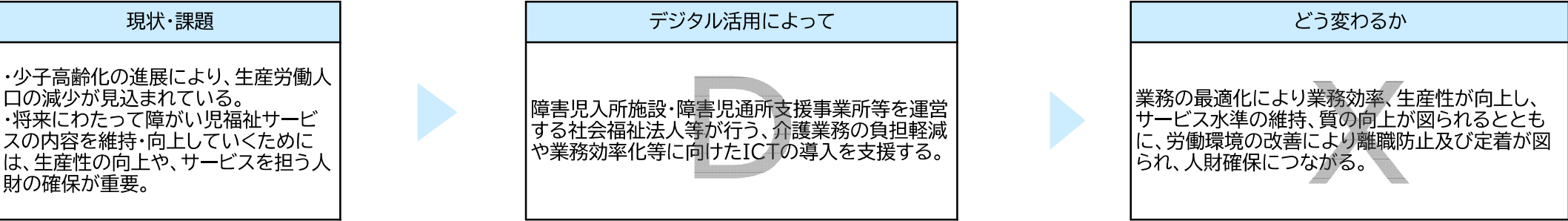
取組		R6	R7	R8	R9	R10
介護テクノロジー導入支援事業費補助	計画	補助金交付	補助金交付			
	実績	補助金交付				
主な取組実績		・R6交付決定数 148件 ロボット 30件 ICT 57件 パッケージ(ロボ・ICT) 61件 ・R6交付決定額 491,425千円				

分	野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	障がい福祉課									
事		業			名		障がい福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業			R7事業費(千円)		3,976		事業始期	H31	事業終期	R7
概		要			施設・事業所等の職員の業務の負担軽減、労働環境の改善、業務の効率化を推進するため、施設・事業所等における介護ロボットやICTといった介護テクノロジー導入に係る経費の一部を補助する。												



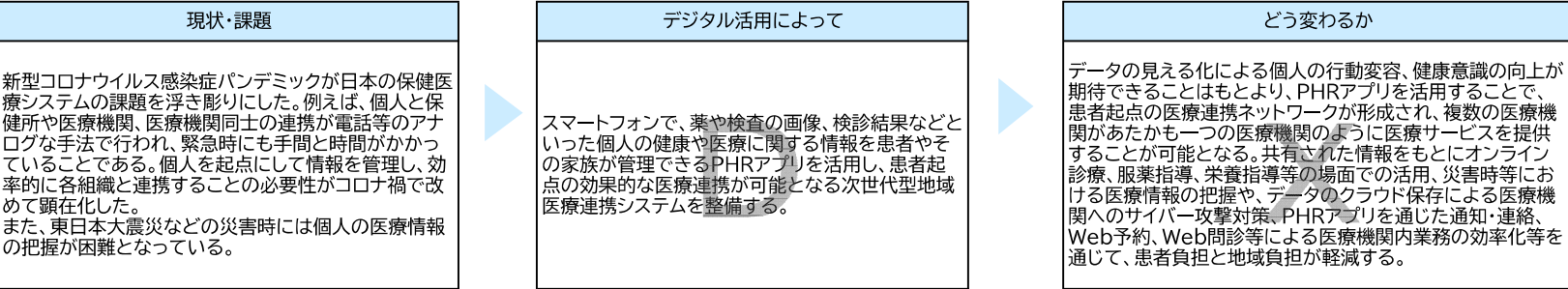
取組		R6	R7	R8	R9	R10
介護ロボット導入支援の補助	目標	①補助金交付				
	実績	①補助金交付				
介護テクノロジー導入支援の補助	目標		①補助金交付			
	実績					
主な取組実績		4施設等に対して補助金を交付				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	障がい福祉課
事業名	地域障がい児支援体制充実のためのICT化推進事業			R7事業費(千円)	796	事業始期	R7事業終期R7
概要	施設・事業所等の職員の業務の負担軽減、労働環境の改善、業務の効率化を推進するため、施設・事業所等におけるICT導入に係る経費の一部を補助する。						



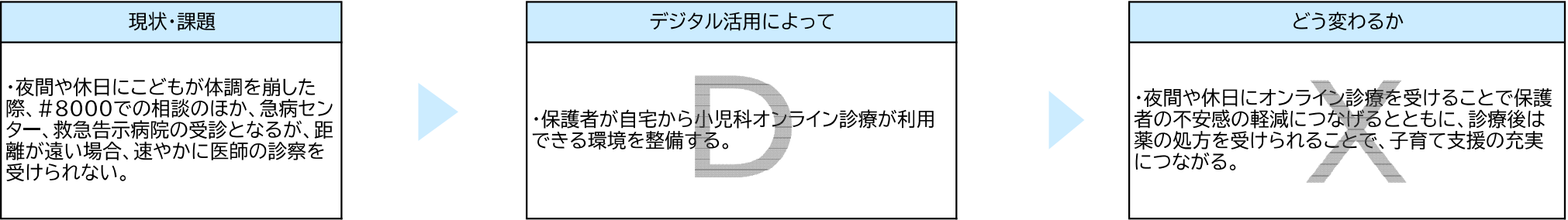
取組		R6	R7	R8	R9	R10
ICT導入支援の補助	目標		①補助金交付			
	実績					
主な取組実績						

分 野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	病院局	担当課	青森県立中央病院医療連携部 青森県立中央病院医療情報部			
事 業 名	PHRを活用した次世代型地域医療連携システム整備事業			R7事業費(千円)	10,758 (病院事業会計)	事業 始期	R3	事業 終期	R10	
概 要	①患者自身による健康・医療情報の管理、②医療連携への活用、③医療機関DXを主たる目的としてPHR(パーソナル・ヘルス・レコード)を活用した次世代型地域医療連携システムを整備するものである。									



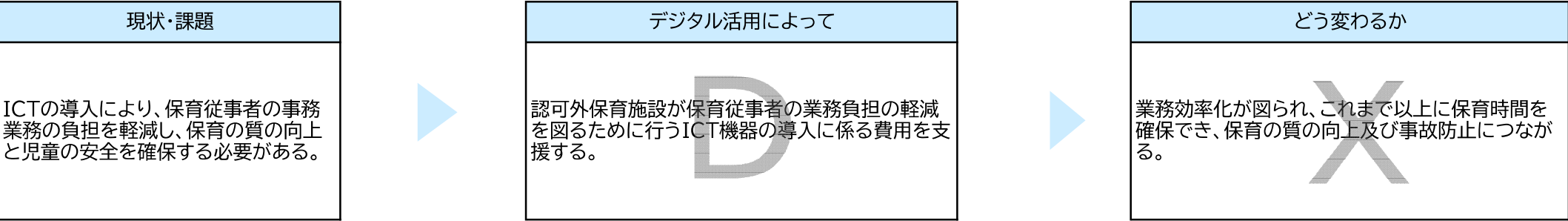
取組		R6	R7	R8	R9	R10
PHRを活用した医療連携	計画	PHR情報提供施設の拡充 共有する情報種の拡充 PHR閲覧施設の拡充 関係施設と検討会の実施				
	実績	PHRを活用した医療連携の推進を目的に「青森PHRネットワーク検討会議」を設置 定期的に「青森PHRネットワーク検討会議」を開催 病薬連携説明会開催 病薬連携拡充				
PHRの普及啓発	計画	PRキャラクター制作 操作研修会、イベント参加 普及啓発のための情報発信	操作研修会、イベント参加 普及啓発のための情報発信			
	実績	普及啓発のための動画作成 情報発信				
便利で、安心感と信頼感のあるサービス品質の確保	計画	PHRアプリ機能拡充 情報共有ツールの拡充 セキュリティ監査 サービス品質の改善				
	実績	PHRアプリ機能 情報共有ツール サービス品質改善 セキュリティポリシー ・監査報告書策定				
主な取組実績		・R6年8月、「青森PHRネットワーク検討会議」を設置し、会議開催 ・R6年10月、「PHRを用いた病薬連携」をトライアルから東青地域に拡大するため説明会開催 ・R7年1月、東青地域の「PHRを用いた病薬連携」を本稼働(参加40薬局)し、随時、参加施設を受付中 ・R6年10月から動画を院内サイネージ等で広報している。 ・R6年8月施行、「青森PHRネットワークセキュリティポリシー」				

分野	暮らし・まち分野	項目	子育て	担当部局	こども家庭部	担当課	こどもみらい課		
事業名	小児科オンライン診療利用環境整備事業			R7事業費(千円)	21,897	事業 始期	R7	事業 終期	R10
概要	平日の夜間、土曜・日曜・祝日にこどもが体調を崩した際に、小児科オンライン診療が利用できる環境を整備する。								



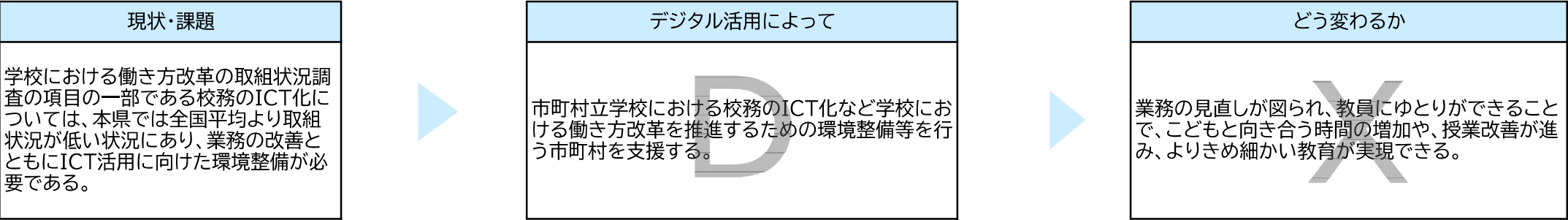
取組		R6	R7	R8	R9	R10
小児科オンライン診療利用環境整備	目標		試行実施に向けた検討 → 試行実施 → 試行実施状況検証	本格実施 → 実施状況検証	本格実施 → 実施状況検証	本格実施 → 実施状況検証
	実績					
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	子育て	担当部局	こども家庭部	担当課等	こどもみらい課
事業名	認可外保育施設ICT化推進等事業費補助			R7事業費(千円)	3,300	事業始期	R3事業終期R7
概要	認可外保育施設において、保育記録の入力支援など、保育従事者の業務負担軽減につながる機器の導入に係る費用の一部を補助する。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
認可外保育施設のICT化推進に要する費用の補助	目標	補助金交付	補助金交付			
	実績	実績（申請）無し				
主な取組実績		・R6年8月に交付要綱を制定し、申請の受付を実施。 →交付申請0件				

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課	教育政策課		
事業名	公立学校における教育改革支援事業 (学校における働き方改革推進のための環境整備支援事業)			R7事業費(千円)	231,074	事業 始期	R6	事業 終期	R8
概要	学校が自発的、主体的に教育改革を進めるための支援のうち、市町村立学校において、校務のICT化等、学校における働き方改革を推進するために必要な環境整備等を行う市町村に支援する。								

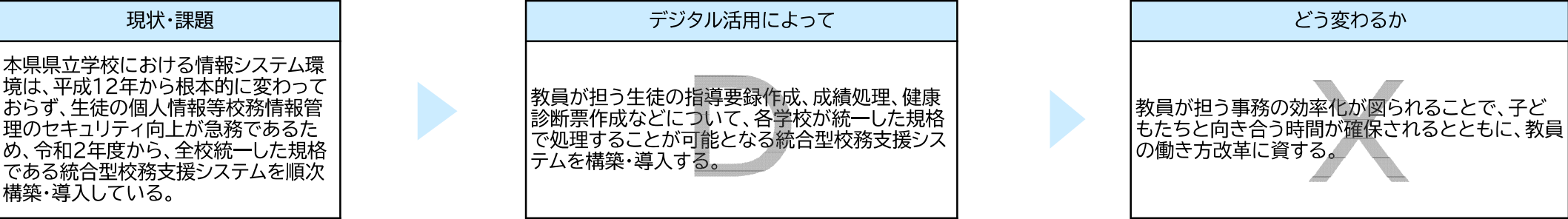


取組		R6	R7	R8	R9	R10
学校における働き方改革推進のための環境整備支援	目標	補助事業を活用した環境整備			I C Tを活用した校務の推進	
	実績	補助事業を活用した環境整備				
主な取組実績		・R6年度に補助事業を活用した環境整備を行った市町村数→29市町村				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

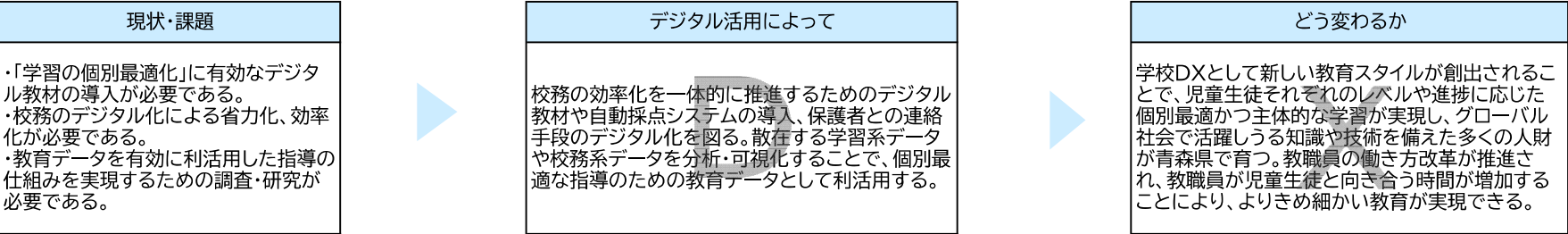
【No37】

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課
事業名	校務のICT活用推進事業 (統合型校務支援システム運用事業)			R7事業費(千円)	233,714	事業始期	R2 事業終期 R7
概要	教員が担う事務の効率化を図り、子どもたちと向き合う時間を確保するため、統合型校務支援システムの運用を行うもの。						



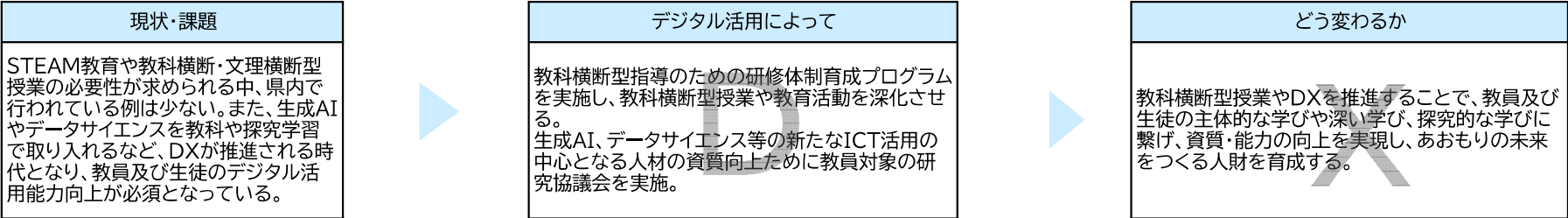
取組		R6	R7	R8	R9	R10
統合型校務支援システム運用	目標	現行システムの運用・保守 ①システムアセスメント → ②次期システム設計 次期システム更改（ネットワークの見直しを含む）に向けた検討		県立学校次世代校務デジタル化推進事業へ		
	実績	現行システムの運用・保守 ①システムアセスメント 次期システム更改（ネットワークの見直しを含む）に向けた検討				
主な取組実績		統合型校務支援システム運用・保守				

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課
事業名	学校DXスタートアップ事業			R7事業費(千円)	124,465	事業 始期	R6事業 終期R8
概要	本県教育の中で1人1台端末配付の端末の活用も含め、多種多様な形態で児童生徒及び教職員が一体となってデジタルツールを活用し教育DXを推進する。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
学びのDX (資質・能力向上に向けたデジタル教材の活用)	計画	大学入学共通テスト	①「情報Ⅰ」デジタル教材導入・活用		より効果的、発展的なデジタル教材を検討	
		②英語デジタル教材モデル校導入	②県立中学・高校で展開		教育ダッシュボード等との連携検討	
	実績	①「情報Ⅰ」教材導入・活用				
		②英語教材モデル校導入・活用				
校務のDX (教職員のWell-Being向上)	計画	【自動採点システム】 ①試行	入試業務での活用検討 ②導入・運用		活用の推進と優良事例の共有	
		【オフィスツール】 ①導入・運用	県立学校次世代校務デジタル化推進事業へ			
	実績	【自動採点システム】 ①導入・運用				
		【オフィスツール】 ①導入・運用				
教育データの利活用 (次世代学校DXに向けた「教育ダッシュボード」の調査・研究)	計画	①先進事例の視察 ②協議会の実施	③生成されるデータの活用研究	④実装検討・設計、試行 サービスの実装 ※認識の進捗による	サービスの実装、活用推進と優良事例の共有、研修の充実	
	実績	①先進事例の視察 ②校務支援システム更改に向けたダッシュボード基盤整備の検討	県立学校次世代校務デジタル化推進事業へ			
主な取組実績		・情報・英語デジタル教材、自動採点システムの導入 ・全県立学校へのICT教育サポーター配置 ・全県立学校へのオフィスツール導入 ・教育ダッシュボードの先進地視察				

分	野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課			
事	業	名	新しい時代を切り拓く力を育む高校支援事業			R7事業費(千円)	5,478	事業 始期	R6	事業 終期	R7
概	要	進学力向上の基礎となる、教科横断型指導のための校内研修体制の充実及びDX推進による授業の改善を支援する。									

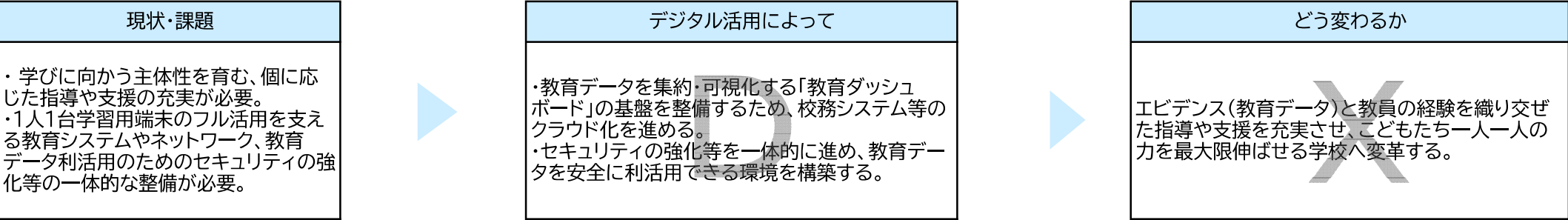


取組		R6	R7	R8	R9	R10
取組1 教科横断型指導のための校内研修体制育成プログラム	計画	授業実践事例研究（通年、8校）	教科横断型指導の研修（最大3校）			
		ワーキンググループ会議（4回）	各校でICTを効果的に活用した授業を推進する			
	実績	授業実践事例研究				
		ワーキンググループ会議				
取組2 ICT活用に係る教員研修プログラム	計画	先進校視察支援（1回×8校）	ICT活用教員研修（1回）			
		校内研修支援（1回×23校）	各校でICTを効果的に活用した授業を推進する			
	実績	先進校視察支援				
		校内研修支援				
エキスパート研修						
主な取組実績		※(旧事業：高等学校におけるICTを活用した資質・能力を育む授業づくり推進事業による取組) 取組1：8校で実施 取組2：エキスパート研修6回実施 取組3：ICT活用教育研究協議会2回実施				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

【No40】

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課
事業名	県立学校次世代校務デジタル化推進事業			R7事業費(千円)	188,084	事業始期	R7事業終期R10
概要	教育ダッシュボードやクラウド技術を活用した次世代の教育環境を実現し、児童生徒、家庭(保護者)、学校が一体となった教育活動の展開による教育の質の向上を目指すもの。						

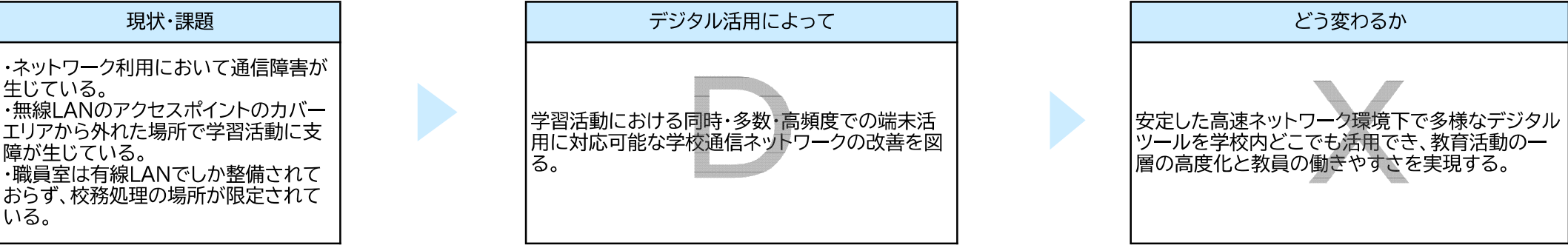


取組		R6	R7	R8	R9	R10
統合型校務支援システム運用	目標	校務のICT活用推進事業より	現行校務システムの運用・保守 次期システム設計・構築 セキュリティ基盤設計・構築	校務システム運用・保守、ダッシュボード機能の活用 ※随時、各種研修を実施(設定・管理、操作・処理等)	セキュリティ基盤運用・保守	オフィスツール運用
	実績	学校DXスタートアップ事業より				
主な取組実績						

令和7年度DX関連事業ロードマップ

【No41】

分	野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課		
事業名		校内ネットワーク再構築事業			R7事業費(千円)	288,458	事業始期	R7	事業終期	R10
概要		各県立学校でネットワークアセスメントを実施するとともに、学校内ネットワーク機器の構成変更・機器設定の変更等を実施するもの。								



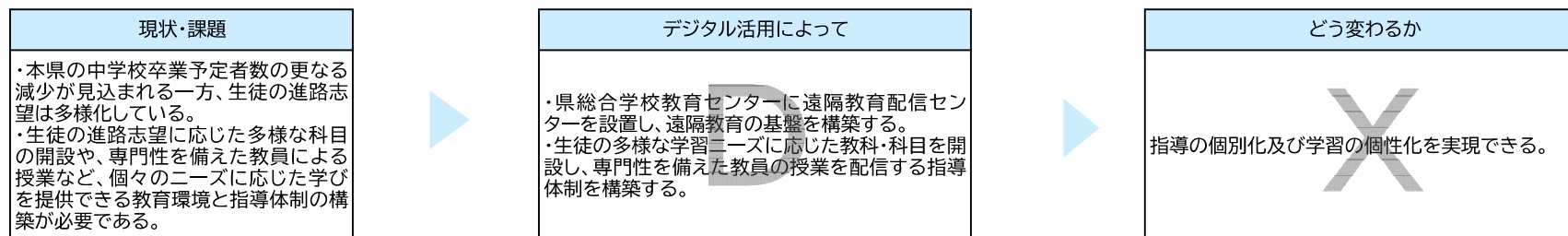
取組		R6	R7	R8	R9	R10
ネットワークアセスメントの実施及び学校内ネットワークの改善	目標		ネットワークアセスメント実施 学校内ネットワーク改善	アクセスポイント拡充 運用保守	運用保守	運用保守
	実績					
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課
事業名	WEB出願等による高等学校等入学者選抜改善事業			R7事業費(千円)	111,545	事業 始期	R7事業 終期R10
概要	県立中学校、県立高等学校、県立特別支援学校の入学者選抜にWEB出願システム等を導入することにより、生徒及び保護者の出願に係る負担を軽減し、利便性の向上を図るとともに、学校における入学者選抜関連業務を効率化し、教職員が生徒と向き合う時間を確保することにより、青森県の教育全体の質の向上を図る。						

現状・課題	デジタル活用によって	どう変わるか
・中学校において、出願書類の作成・提出等の事務作業が膨大である。 ・高等学校において選抜関連文書の收受、出願者のデータ集約、文書作成及び発送業務が負担になっている。 ・入学者選抜手数料納付のための証紙購入等に関連する業務負担がある。	・中学校において、生徒・保護者による出願情報のデータ入力等により、書類作成の業務や教職員が直接書類を提出する業務が軽減される。 ・高等学校において、選抜関連データの入力・集約の時間が短縮されるとともに、連絡文書等の発送業務が効率化される。 ・出願手数料納付について、保護者・中学校の負担が軽減される。	・選抜業務時間の削減により、教職員及び事務職員の業務負担軽減が図られるとともに、勤務時間軽減につながる。 ・授業改善や生徒に向き合うなど教職員の本来業務に時間を割くことができる。 ・出願手数料納付及び収受が円滑になる。 ・大幅なペーパーレス化が図られる。

取組		R6	R7	R8	R9	R10
WEB出願システムによる入学者選抜業務の効率化	目標		プロジェクトチーム（PT） 設置及び実務の検討 業者選定システム構築WEB出願 テスト実施	WEB出願システム運用・コールセンター設置 改善点の検討		
	実績					
入学者選抜手数料等納付の効率化	目標		会計管理関係協議（財務・OL連携）授業料等徴収 条例改正審議システム構築 指定納付受託者登録手数料 負担	入札・業者委託によるシステム運営		
	実績					
他のシステムとの連動による効率化の調査・研究	目標		自動採点システム等 との連動のための調査調査結果の 研究・報告	他システムとの連動		
	実績					
主な取組実績						

分 野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課	高等学校教育改革推進室			
事 業 名	ミライへつなぐ遠隔教育推進事業			R7事業費(千円)		33,397	事業 始期	R7	事業 終期	R10
概 要	遠隔教育の基盤を構築するため、県総合学校教育センターに配信拠点を構築するとともに、遠隔補習の実施・検証により、課題等を整理した上で、令和9年度から10年度において、生徒の多様な学習ニーズに応じた教科・科目を開設し、専門性を備えた教員による質の高い授業を配信する実践検証を行う。									

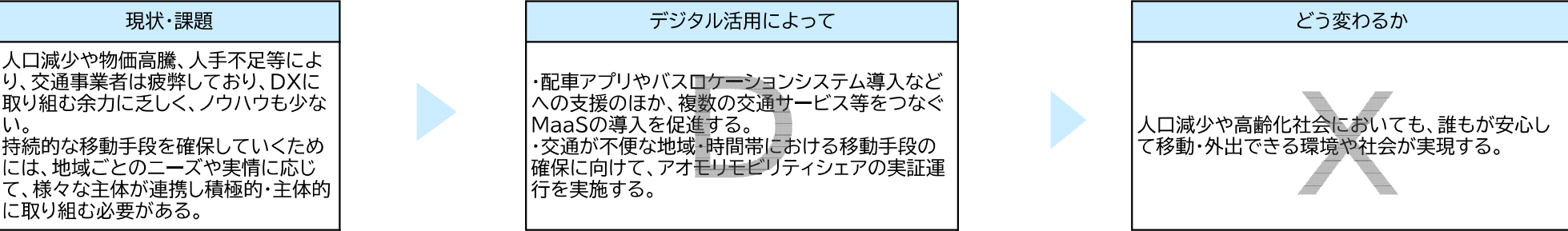


取組		R6	R7	R8	R9	R10
遠隔教育で必要となる機器等の整備に向けた取組	目標		システム等整備・検証	システム運用	システム運用	システム運用
	実績					
遠隔教育配信に向けた取組	目標		配信内容検討 振り回り 補習配信	配信内容検討 振り回り 補習配信	配信内容検討 振り回り 授業・補習配信	配信内容検討 振り回り 授業・補習配信
	実績					
スキルアップのための取組	目標		内容検討 振り回り 研修・視察の実施	内容検討 振り回り 研修・視察の実施	内容検討 振り回り 研修・視察の実施	内容検討 振り回り 研修・視察の実施
	実績					
主な取組実績						

令和7年度DX関連事業ロードマップ

【No44】

分野	暮らし・まち分野	項目	地域公共交通	担当部局	交通・地域社会部	担当課	地域交通・連携課
事業名	地域連携による交通ネットワーク確保・維持事業			R7事業費(千円)	27,483	事業 始期	R6事業 終期R8
概要	県民の移動手段を確保するために、ライドシェアの制度を活用して交通が不便な地域・時間帯における移動手段を確保するためアオモリモビリティシェアを推進し、また、交通事業者によるDX推進の取組や複数の移動サービスを組み合わせたMaaSの取組を支援する。						



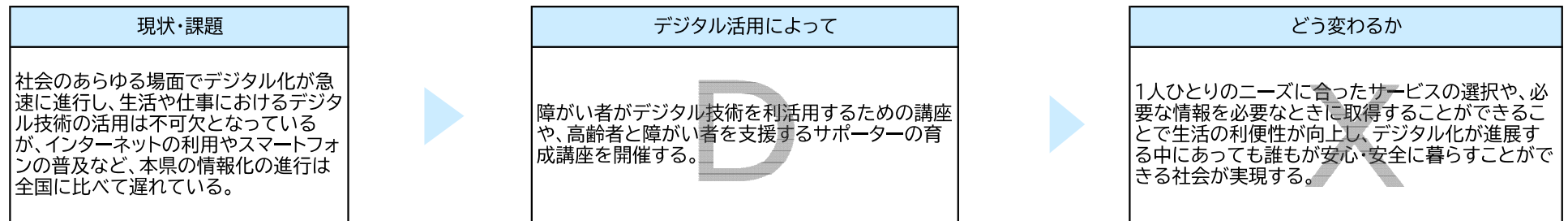
取組		R6	R7	R8	R9	R10
地域公共交通計画推進に向けた協議	目標	バス交通等対策協議会の開催（年3回）	地域公共交通活性化協議会等の開催（年3回）			
		地域公共交通計画の推進	地域公共交通計画の推進			
	実績	協議会開催協議会開催協議会開催 地域公共交通計画の推進				
路線再編等の推進	目標	地域交通AX推進事業として実施				
		路線再編協議（年3回） アドバイザー派遣	路線再編協議（年3回） アドバイザー派遣			
	実績	再編協議再編協議再編協議 アドバイザー派遣 地域交通AX推進事業として実施				

取 組		R6	R7	R8	R9	R10
アオモリモビリティシェア等の 実証支援	目標	セミナー 意向調査 公募 アオモリモビリティシェアの導入・改善・充実に係るモデル創出 D X 基盤強化特別支援（補助） 公募採択 推進会議	公募	公募	創出したモデルを県内で活用	
	実績	セミナー 公募 実証 D X 基盤強化特別支援（補助） 公募 実装 推進会議 推進会議 地域交通A X 推進事業として実施			実装の成果を県内で活用	
主な取組実績		○アオモリモビリティシェア 五所川原市及び青森県タクシー協会(弘前市と連携)を委託先として決定し、県内2地域で実証運行を実施した。 ○MaaS 弘前市で実証実験、八戸市でR7年度に向けた実証実験に係る準備を実施した。				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

【No45】

分野	暮らし・まち分野	項目	安全・安心	担当部局	総合政策部	担当課	DX推進課
事業名	デジタルデバイド対策事業			R7事業費(千円)	9,257	事業 始期	R5 事業 終期 R10
概要	近年の急速なデジタル化の進展により、デジタル技術が身近にあることが当たり前となっているが、未だにデジタル技術の利便性を活用しきれていない人が県内に数多く存在することから、デジタルデバイドの解消により、誰もがデジタル化の恩恵を受けることができる社会の実現を目指す。						

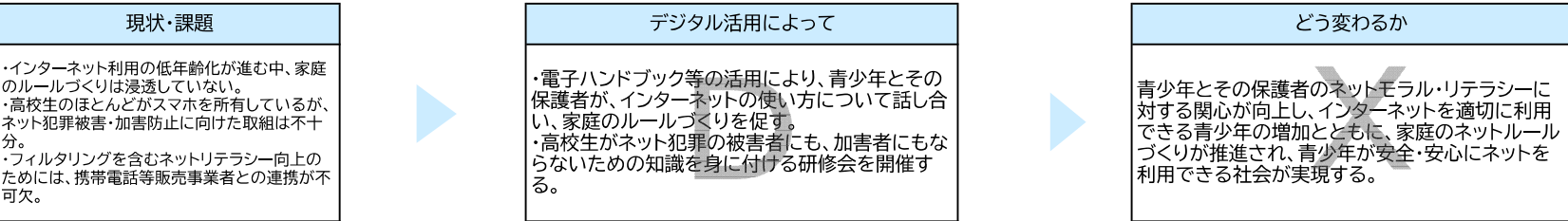


取組		R6	R7	R8	R9	R10
高齢者のデジタル技術利活用の促進	計画	フレイル予防対策 スマートフォンセミナー デジタルサポーター育成	デジタルサポーター育成	デジタルサポーター育成	デジタルサポーター育成	デジタルサポーター育成
	実績	実施(予定通り)				
障がい者のデジタル技術利活用の促進	計画	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成
	実績	実施(予定通り)				
主な取組実績		・フレイル・認知症予防対策及びスマートフォンセミナーの開催:県内16会場 ・デジタルサポーター育成講座の開催:34名修了 ・デジタル技術活用講座の開催:30名修了 ・「ICTサポーター」育成講座の開催:15名修了				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

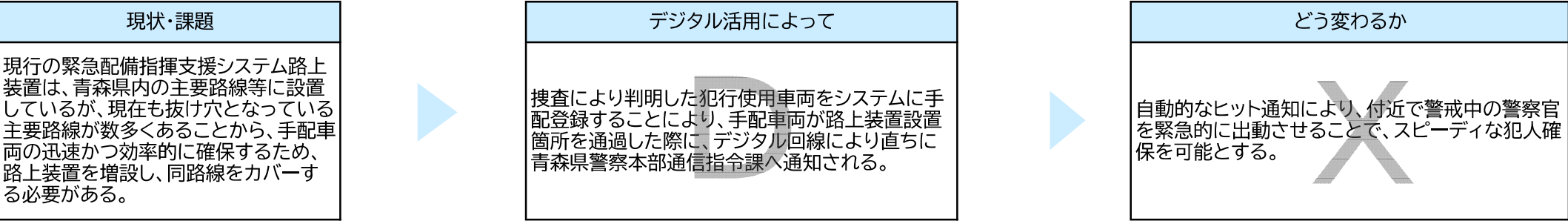
【No46】

分野	暮らし・まち分野	項目	安全・安心	担当部局	こども家庭部	担当課	県民活躍推進課 警察本部 人身安全対策課
事業名	青少年のネットセーフティ加速化事業			R7事業費(千円)	3,731 (県活2,207+警察1,524)	事業 始期	R5 事業 終期 R7
概要	青少年が安全・安心にネットを利用できるようにするため、家庭のネットルールづくりを推進するとともに、高校生のネット犯罪被害・加害ゼロ対策及び民間事業者等との連携強化に取り組む。						



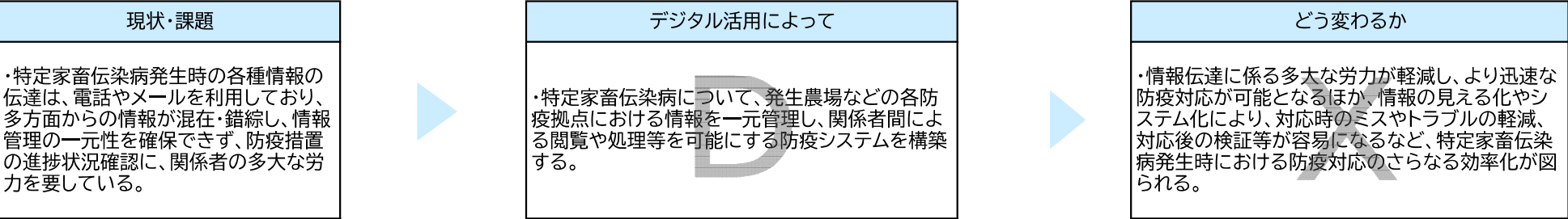
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
家庭のネットルールづくり推進【県民活躍推進課】	目標	ハンドブックの利活用 広報	ハンドブックの利活用 (随時内容更新) 広報			
	実績	ハンドブックの利活用 広報				
民間事業者等との連携強化【県民活躍推進課】	目標	フィルタリング啓発リーフレット作成 店舗での配布	フィルタリング啓発リーフレット作成 店舗での配布			
	実績	フィルタリング啓発リーフレット作成 店舗での配布				
高校生のネット犯罪被害・加害ゼロ対策【警察本部 人身安全対策課】	目標	高校生向け研修会 研修会成果品作成	高校生向けミニ研修会 研修会成果品作成 SNSでの啓発			
	実績	高校生向け研修会実施 研修会成果品作成 成果品配布・HP掲載				
主な取組実績		(県民活躍推進課) ・ハンドブック概要版リーフレット作成・配布 ・SNS広告の配信 ・フィルタリング啓発リーフレットの作成・配布(人身安全対策課) ・R6年7月、高校生のネットセーフティ研修会を県内3か所で開催 ・開催結果リーフレットを県内全高校生に、eラーニングシステムを県内全高等学校に配布 ・eラーニングシステムを県警ホームページに掲載				

分野	暮らし・まち分野	項目	安全・安心	担当部局	警察本部	担当課	捜査支援分析課
事業名	緊急配備指揮支援システム路上装置増強整備			R7事業費(千円)	3,526	事業始期	R7事業終期R10
概要	緊急配備発令時に補助的に運用している緊急配備指揮支援システムについて、迅速かつ効率的な犯人確保を可能とするため、同システム路上装置を増強するもの。						



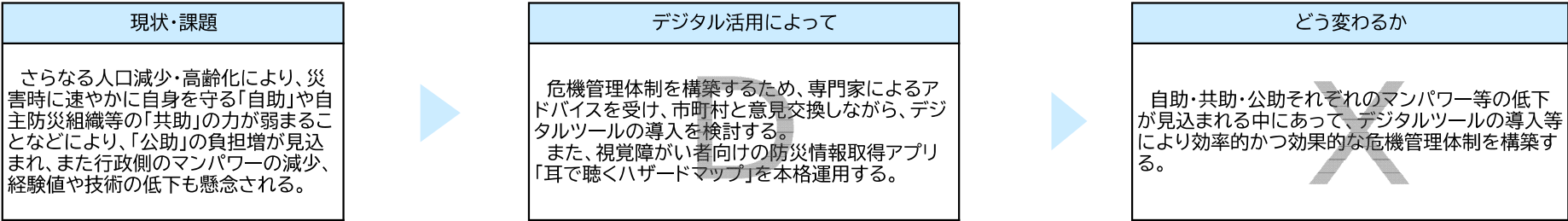
取組		R6	R7	R8	R9	R10
緊急配備指揮支援システム路上装置の増設	目標		調達・設置	運用		
	実績					
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	防災・危機管理	担当部局	農林水産部	担当課等	農林水産政策課
事業名	特定家畜伝染病防疫システム運営事業			R7事業費(千円)	6,426	事業始期	R6事業終期R10
概要	特定家畜伝染病発生時における情報伝達をスムーズに行い、県対策本部、地方支部(県民局)、発生農場などの各防疫拠点における情報を一元管理し、関係者間による閲覧や処理等を可能にする特定家畜伝染病防疫システムを構築する。						



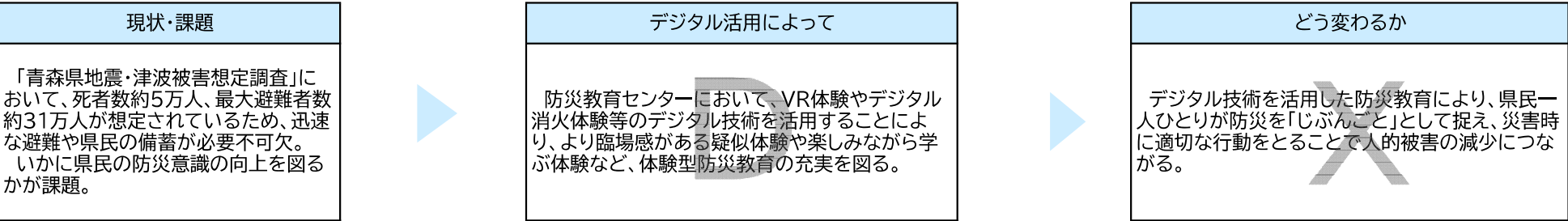
取組		R6	R7	R8	R9	R10
特定家畜伝染病防疫システムの構築	目標	防疫システム構築				
	実績	防疫システム構築				
特定家畜伝染病防疫システムの保守・メンテナンス	目標	運用開始（システム保守・メンテナンス）				
	実績	運用開始（一部機能）				
主な取組実績		・令和6年7月、システム構築に係る委託契約を締結。 ・令和6年11月から、システムの一部機能の運用を開始。 ・令和7年3月末に全ての機能の構築を完了。				

分野	暮らし・まち分野	項目	防災・危機管理	担当部局	危機管理局	担当課等	防災危機管理課
事業名	デジタルツール導入運営事業			R7事業費(千円)	3,522	事業 始期	R7事業 終期R10
概要	自助・共助・公助それぞれのマンパワー等の低下が見込まれる中にあって、デジタルツールの導入等により効率的かつ効果的な危機管理体制の構築を図る。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
デジタルツール導入検討	目標		情報収集・調査・検討	検討・導入		
	実績					
耳で聴くハザードマップ	目標	試験的運用	本格運用			
	実績	試験的運用				
主な取組実績		人口減少時代の危機管理体制構築事業として実施				
		・R6年10月防災DX体験展示会開催 ・R6年10月に市町村のデジタルツール導入状況調査 ・R6年4月～R7年3月「耳で聴くハザードマップ」試験的運用				

分野	暮らし・まち分野	項目	防災・危機管理	担当部局	危機管理局	担当課等	防災危機管理課		
事業名	防災教育センター機能強化整備事業			R7事業費(千円)	114,100	事業始期	R6	事業終期	R10
概要	県内唯一の体験型防災教育施設である防災教育センターについて、デジタル技術の活用による機能強化を図ることにより、利用者の増加につなげ、県民の防災意識向上・自助力の強化を図る。								

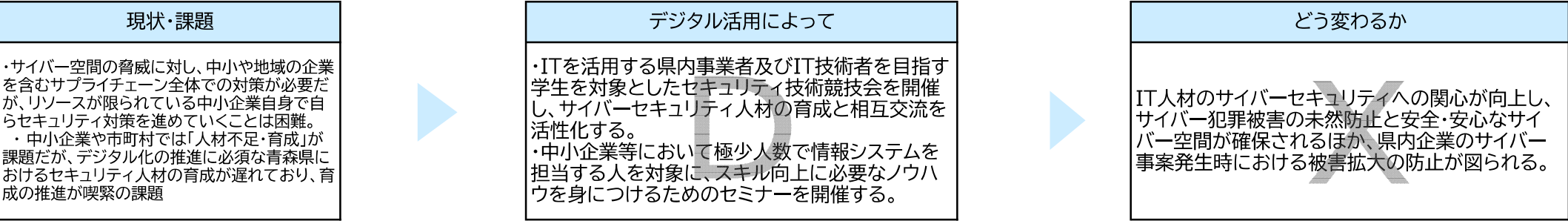


取組		R6	R7	R8	R9	R10
防災教育センター機能強化整備事業	目標	基本計画 作成委託 先進地調査	委託準備 展示設計・委託	新防災教育センター運用		
	実績	基本計画 作成委託 先進地調査				
主な取組実績		・R7年3月末基本計画作成 ・R6年9月～R7年2月 先進地調査				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

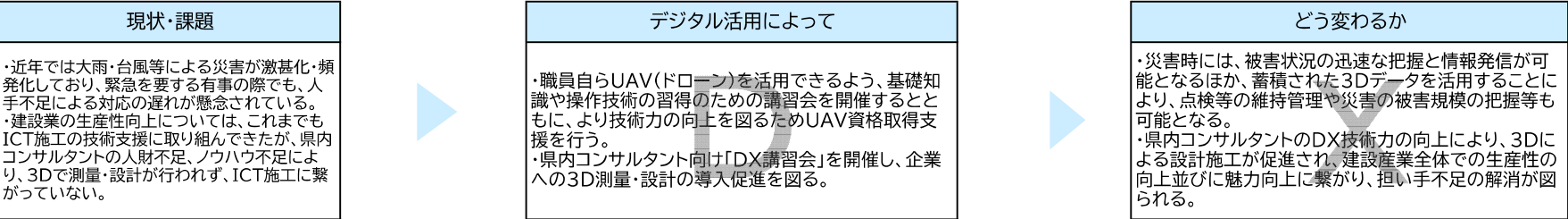
【No51】

分野	暮らし・まち分野	項目	防災・危機管理	担当部局	警察本部	担当課	サイバー犯罪対策課
事業名	セキュリティ人材育成事業			R7事業費(千円)	7,134	事業始期	R7事業終期R7
概要	サイバー空間におけるセキュリティ対策を向上させるため、中小企業等におけるセキュリティ人材の育成を推進						



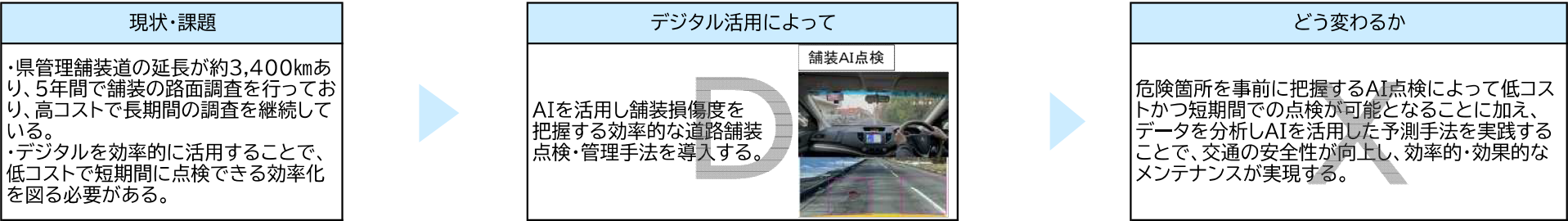
取組		R6	R7	R8	R9	R10
サイバーセキュリティ技術競技会 中小企業向けセミナー	目標		セキュリティ技術競技会 中小企業向けセミナー			
	実績					
主な取組実績						

分	野	暮らし・まち分野	項目	インフラ	担当部局	県土整備部	担当課等	整備企画課		
事	業	名	スマートAomoriコンストラクション推進事業		R7事業費(千円)	16,100	事業 始期	R5	事業 終期	R7
概	要	建設現場における「ICT施工の拡大による生産性向上」を図るとともに、災害現場においても最新のデジタル技術等の活用による「情報共有の効率化・迅速化」を図り、インフラ分野のDXを推進する								



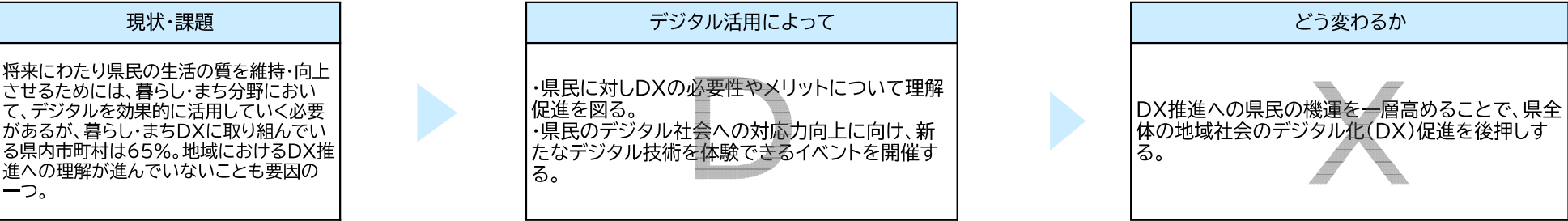
取組		R6	R7	R8	R9	R10
インフラ(防災)分野におけるUAV・3Dデータ活用	目標	①UAV測量実習 ②UAV資格取得支援 ③インフラ施設の3Dデータ化 ④防災情報共有システムの機能強化	①UAV測量実習 ②UAV資格取得支援 ③インフラ施設の3Dデータ化 ④防災情報共有システムの機能強化	R8以降も継続 本格運用、市町村等への展開を検討		
	実績	①UAV測量実習 ②UAV資格取得支援 ③インフラ施設の3Dデータ化 ④防災情報共有シ				
県内コンサルタント技術力向上	目標	⑤インフラDX講習会	⑤インフラDX講習会	業界団体へ移行予定		
	実績	⑤インフラDX講習会				
主な取組実績		・職員向け講習会を7月～10月に計3回開催。 ・コンサル向け講習会を11/18・19の二日間で開催。 ・10名の職員がUAV国家資格を取得(予定)。				

分	野	暮らし・まち分野	項目	インフラ	担当部局	県土整備部	担当課	道路課			
事		業	名	道路施設適正管理推進事業（道路舗装点検・管理業務のDX構築）		R7事業費(千円)	50,000	事業 始期	R4	事業 終期	R10
概		要									
		これまで県管理道路の全延長を5年間で点検していた舗装の路面調査について、これまでの知見とデジタル技術が融合したDXによって、効率的で低コストなAI点検を実現し、詳細な点検データを活用したAIによる予測手法に基づき対策を行うことによって、本県道路施設の安全性の向上と効率的なメンテナンスへの転換を図る。									



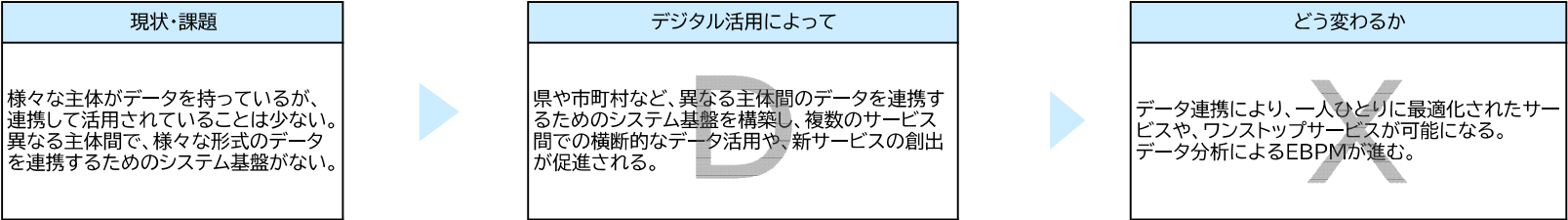
取組		R6	R7	R8	R9	R10
スマートフォンを用いた舗装のAI点検	目標	A I 点検を導入し、効率的で効果的な路面メンテナンスを実施				
	実績	舗装のAI点検実施				
青森県舗装長寿命化計画の策定	目標	長寿命化計画の策定	A I 点検による事後保全から予防保全型舗装維持管理へ移行。より効率的・効果的な舗装メンテナンスが実現。			
	実績	計画内容検討				
主な取組実績		・R6年9月にAIを用いた舗装点検を実施。 ・R7年度に長寿命化計画を策定するため、R6年度に現状の舗装情報を整理。 ・上記整理の結果、DXによる活用効果の検証を実施。				

分野	暮らし・まち分野	項目	その他	担当部局	総合政策部	担当課	DX推進課
事業名	あおもりDXプロモーション事業			R7事業費(千円)	9,840	事業始期	R6事業終期R10
概要	本県における地域の利便性や暮らしの質の向上を目的とする地域社会のデジタル化(DX)促進に向け、地域におけるDXへの理解促進を図り、DX推進への県民の機運を一層高めるために、県内のDXの取組を広く発信する。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
DX推進の機運醸成	計画	フォーラム 県民集会 情報発信 (暮らし・まちのDX創出基盤構築事業として実施)	DX機運醸成の動画配信 取組紹介のリーフレット制作 ワークショップの開催	より効果的な機運醸成方法を検討		
	実績	フォーラム 準備 開催 県民集会 検討の結果取りやめ 当課主催イベント等の情報発信 動画制作				
県民のデジタル社会への対応力向上	計画	デジタル体験創造フェア (デジタルデバйд対策事業として実施)	デジタル体験創造フェア	デジタル体験創造フェア	デジタル体験創造フェア	デジタル体験創造フェア
	実績	準備 開催				
主な取組実績		・市町村職員向けDX機運醸成セミナーの開催：2回 ・当課主催イベント等の情報発信：6～11月 ・デジタル体験創造フェアをR6年11月に県立三沢航空科学館にて開催 来場者：1,624名				

分 野	暮らし・まち分野	項目	その他	担当部局	総合政策部	担当課	DX推進課			
事 業 名	データ連携基盤共同利用ビジョン推進事業			R7事業費(千円)		46,736	事業 始期	R7	事業 終期	R10
概 要	青森県データ連携基盤共同利用ビジョン(R7.3策定予定)に基づき、データ連携基盤の共同利用を見据えて、データ連携基盤の有効性・必要性の検証や市町村との協議・合意形成に向けた取組を行う。									



取 組		R6	R7	R8	R9	R10
データ連携基盤の共同利用に向けた検討会	計画		検討会実施	検討会実施 推進体制検討・構築	検討会実施 推進体制運用	検討会実施 推進体制運用
	実績					
データ連携基盤の共同利用に向けた調査研究	計画		サービス選定・有用性 検証 基盤概要検討 調査	サービス追加検討・ 拡大 基盤設計・構築	サービス追加検討・拡大 サービス提供 基盤運用	サービス追加検討・拡大 サービス提供 基盤運用
	実績					
データ連携基盤の共同利用に向けた市町村支援	計画		研修・セミナー開催	研修・セミナー開催	研修・セミナー開催	研修・セミナー開催
	実績					
主な取組実績						